

和文論文誌 D では、システム開発論文の位置づけを更に多くの皆様に知って頂き、システム開発論文の投稿を活発化させる契機となることを期待して「システム開発論文特集」（2022 年 1 月号）を企画致しました。

情報分野における研究開発では、要素技術や理論の研究と並んで、それらをベースとしたシステムの開発にも多大な労力が投入されています。各要素技術を組み合わせて実システムとして具現化する際、システムの構築・運用で蓄積されたノウハウや利用者からのフィードバックは要素技術や理論の研究にとっても貴重な知見となります。和文論文誌 D では、既存技術の組み合わせであってもイノベーションとして新たな価値を生み出すシステム開発の重要性に焦点を当てた「システム開発論文」を定義し、学術論文として積極的に受け付けています。ぜひこの機会に、ソフトウェア・ハードウェアを問わず、企業・大学・官公庁研究機関において行われたシステム開発に関する考察と技術的実践を取りまとめ、奮って御投稿下さいますよう御案内申し上げます。

1. 対象分野

情報・システム技術全般（和文論文誌 D が対象とする全技術分野、ハードウェア・ソフトウェアを問いません。）

2. 論文の執筆と取扱い

- ・本特集では情報システム技術に関するシステム開発論文を受け付けます。ただし、システム開発論文の内容は幅広くとらえるものとします。査読は和文論文誌 D のシステム開発論文基準に従います。
- ・論文の執筆要領は、通常の投稿論文と同一です。詳細は「投稿のしおり」を御参照下さい。 http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html
- ・採録決定後、掲載料をお支払い頂くと 7 営業日以内に早期公開となりますので、特許申請が関係する場合は御注意下さい。

3. スケジュール

投稿締切： 2021 年 3 月 15 日（月） 23：59：59 厳守

第 1 回判定通知： 2021 年 5 月 24 日（月）を予定

最終判定通知： 2021 年 8 月 25 日（水）を予定

掲載料支払期限： 2021 年 9 月 27 日（月）

特集発行： 2022 年 1 月号

↑掲載料前払い制導入に伴い、上記の支払期限が設けられておりますので御注意下さい。詳細は以下の URL を御参照下さい。

https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_6-10.html#7

4. 投稿方法

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイルと編集用データを登録し、WEB 上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて不明な点が御座いましたら、学会事務局まで御連絡下さい。

【学会事務局連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会編集出版部論文課

E-mail：wabun-d1@ieice.org

5. 問合せ先

鈴木伸崇

筑波大学図書館情報メディア系

E-mail：nsuzuki@slis.tsukuba.ac.jp

6. 特集編集委員会

委員長 鈴木伸崇（筑波大）

幹事 佐藤信夫（日立）、武小萌（NTT）、滝沢穂高（筑波大）

委員 和文論文誌 D 編集委員

7. 参考文献

以下も投稿の参考として御活用下さい。

- ・「システム開発論文とは」情報・システムソサイエティ Web
<https://www.ieice.org/iss/jpn/Publications/080702.SystemDevelopmentPapers.html>
- ・「システム開発論文の今後に向けて」電子情報通信学会誌 2010 年 12 月号
- ・「システム開発論文特集号を発行して」情報・システムソサイエティ誌 2010 年 10 月
- ・「システム開発論文特集を振り返って」情報・システムソサイエティ誌 2013 年 11 月
https://www.ieice.org/iss/jpn/Publications/society_mag/pdf/Voll18No3.pdf